

# 常任委員会の審査報告

## 新市振興計画

### 策定について

#### 総務常任委員会

**問** 新市振興計画の策定業務をコンサルタントに委託するというところは、全国的に見られるありきたりのものになりはしないか。

**答** 広く市民から意見を聴取し、最終的な取りまとめをコンサルタントに委託するということであり、新しい二本松市の独自の視点でということには十分配慮したい。

**問** 合併特例債の今後の借入れ見込みは。

**答** 合併特例債の基本的な運用基準としては、合併後行われる新規事業についてのみ適用ということ、新市建設計画の実施計画や新市振興計画を策定していく中で、活用できるものがあれば積極的に活用したいが、発行額については、国・県との協議も必要であり、現時点では未定である。

**問** 地域情報通信ネットワーク基盤整備事業の未整備地域についてどのように考えているか。

**答** 長期総合計画の中で整備について具体的に検討させていただきたい。

## 出産祝金支給条例に

### ついて

#### 生活福祉常任委員会

**問** 出産祝金の支給方法については、地域商品券と現金とするようだが、商品券の無い地区は現金のみとするのではなく、統一すべきではないか。

**答** 全市的に使える商品券の発行が望ましいので、今後関係団体との話を進めていきたい。

**問** 支給対象の要件として出産前後の定住要件がないことから条例としては不備ではないか。

**答** 庁議等で全国の先進事例を参

考しながら検討したが要件のある自治体は半々で、出産を祝うとともに次世代育成支援をし、同時にこれを機に定住をお願いする趣旨で要件を入れないこととした。

**問** 少子化対策であれば、第二子以降の支給額に差をつけるべきではないか。

**答** 何子であろうと、出産時に費用がかかることから一律とした。

このような原案の審査のほか、委員から、居住要件を明記し、更に支給額を第一子以降段階的に増額する等の修正案が提出されましたが、賛成少数（八対九）で否決となり、原案が可決されました。

## 簡易水道と上水道料金の格差是正について

#### 産業建設常任委員会

**問** 簡易水道と上水道料金の格差をどうしていくのか。

**答** 簡易水道は公共性が高いため、企業会計である上水道との料金統一は困難である。しかし、各地区の簡易水道料金の統一化は必要だと考えている。

**問** スカイピアあたりの管理運営委託料増額の主な要因は何か。

**答** 灯油代の高騰により、温泉ボイラー燃料費が増加したため、そ

の補填分として委託料を増額したものである。

**問** 農業用廃プラ適正処理協議会の販売業者の加入状況は。

**答** これまでも、販売業者に対して加入を勧めてきたが、今後も加入促進を図っていく。

**意見** 幹線道路整備だけでなく、住民からの要望が多い市道維持管理関係の予算こそ確保すべきである。



## 歴史資料館の特別企画展について

#### 文教常任委員会

**問** 常勤の特別職給与の改正について、施行期日が四月一日からとなっている理由は。

**答** 市長は選挙公約のとおりで実行しているが、教育長については、本人からの申出を受け、今議会に提案し四月一日からの施行となる。

**問** 英語指導外国青年として招致される方の選任方法や資格はどうなっているのか。

**答** 総務省や文部科学省が現地で

面接を行っており、大卒者や教員免許を持っていての方が採用されることが多い。

**問** 預かり保育事業の実績は。

**答** 平成十七年度の状況は、油井幼稚園で常時預かり保育が四名、一時預かり保育が六名、あだちこども館が常時二名、一時預かり三名、東和地区は四園の合計で常時四名、一時預かり五名である。

**問** 歴史資料館で実施する智恵子生誕一二〇周年の特別企画展と智恵子記念館との連携は。

**答** 菊人形開催期間中でもあるので、歴史資料館と智恵子記念館との割引共通入場券を現在検討している。